

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 073	提案機関名 畜産技術センター 普及指導課
要望問題名 豚の繁殖に関する研究(夏季対策：飼料給与)	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 近年、養豚における生産現場では、夏季において、種雄豚の上駕欲の低下、精液性状の悪化、繁殖雌豚の疲弊等により受胎率低下の課題がある。飼料給与面の対策として、ニンニク成分や各種サプリメントを配合した飼料を給与しているケースがあるが、人間に対する知見、イメージに基づいた根拠のものが多く、豚に対する詳細な知見のある資材は少ない。そこで、豚への飼料給与面での夏季対策が見込める資材について検討し、基礎的データを収集して得られた知見について情報提供してほしい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター      ③水産技術センター      ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部企画研究課
対応区分	①実施    ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名    (①、②、④の場合)			
対応の内容等 近年、夏場の高温化や高温期の長期化が続いており、暑熱による繁殖豚への影響をもたらす肉豚生産の収益性低下が危惧されているところです。現在、飼料給与面の対策として、分娩期の繁殖雌豚の代謝機能や、雄豚の精液性状について維持改善につながるとされる市販混合飼料について情報収集するとともに、試験実施に向けた検討を行っているところです。今後、現場で利用可能な技術として知見が得られたものにつきましては、情報提供に努めてまいります。			
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			